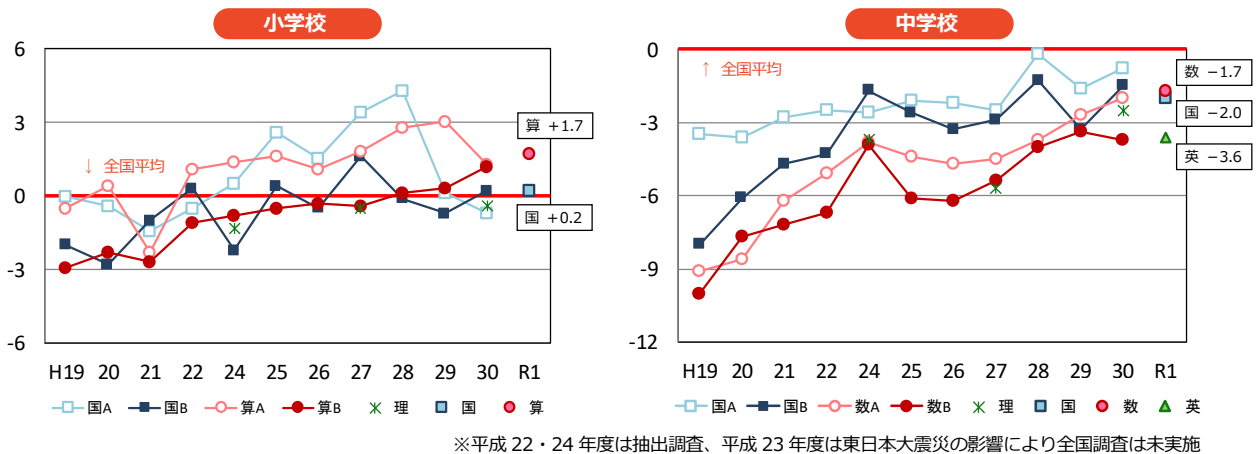


Topics
1

平成 31 年度 (令和元年度) 全国学力・学習状況調査の結果について

本年4月18日に実施した全国学力・学習状況調査の結果が、7月31日に公表されました。本年度は、悉皆調査としては10回目、抽出調査を合わせると12回目の調査となり、初めて中学校英語の調査も行われました。また、平成29年3月に公示された学習指導要領の考え方にに基づき、本年度から「知識（従来のA問題）」と「活用（従来のB問題）」を一体的に問う調査となりました。

●教科に関する調査の結果（全国平均正答率との差）



- ・小学校は、国語・算数ともに全国平均を超える結果となり、算数では引き続き全国上位の学力を維持しています。
- ・中学校は、特に数学で全国平均との差が縮まっており、全国平均まであと一歩という状況です。
- ・初めての実施となった英語については、全国平均を3.6ポイント下回っており、単に繰り返しによる練習だけではなく、読んだことについて話したり聞いたりするなど、自分の気持ちや考えを伝え合う言語活動を通して、4技能（聞く・話す・読む・書く）を総合的に活用できる力を身に付けさせる学習を進めることが求められます。

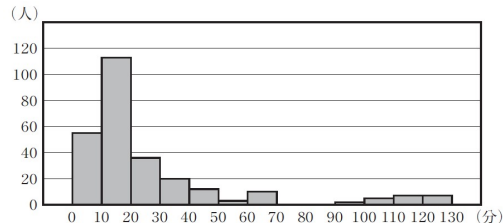
●特徴的な問題（中学校 数学）

桃子さんが作ったヒストグラムを見ると、航平さんのように「1日あたりの読書時間の平均値が26.0分だから、1日に26分ぐらい読書している生徒が多いといえそうだ」という考えは適切でないことがわかります。その理由を、桃子さんが作ったヒストグラムの特徴をもとに説明しなさい。

航平さんが作った表

	平均値	最大値	最小値
1日あたりの読書時間（分）	26.0	120	0

桃子さんが作ったヒストグラム



航平さん

「1日あたりの読書時間の平均値が26.0分だから、1日に26分ぐらい読書している生徒が多いといえそうだね。」

桃子さん

「でも、ヒストグラムを見ると26分ぐらいの生徒が多いとはいえないのではないかな。」

■ 正答例

1日あたりの読書時間である26分は山の頂上の位置にないので、1日に26分ぐらい読書している生徒が多いというのは適切ではない。

■ 平均正答率

高知県 48.3% 全国 40.8%

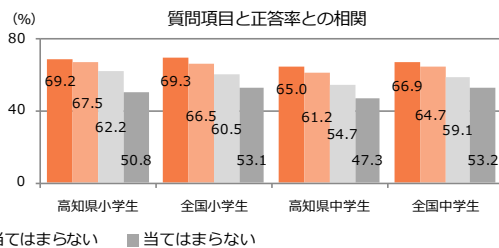
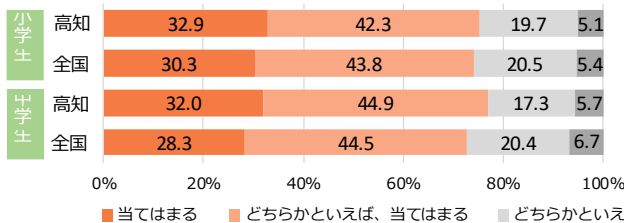
- ・資料やグラフなどを適切に読み取り、資料の傾向を捉え、批判的に考察し、数学的に説明することは、全国の平均正答率に比べて高くなっています。これは、授業において、「代表値は、平均値や中央値などである。」という単なる知識の学びから、具体的事象のなかで代表値を用いて問題解決していく「よさ」を実感できる学びへと改善してきたことが要因として考えられます。
- ・一方、「資料の分布やグラフの形状に着目して説明する」ことには課題があり、データの傾向をどのような視点で読み取るかといった視点での授業改善が求められます。

● 質問紙調査の結果

(1) 授業づくり (授業改善) に関して

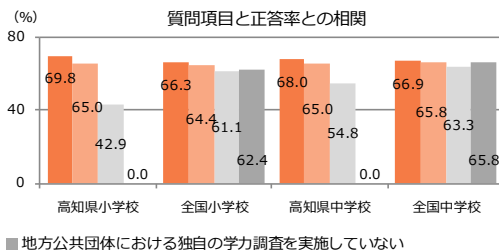
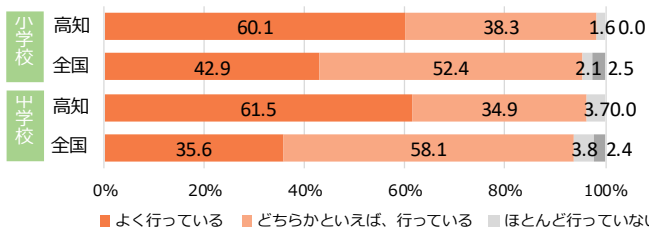
児童生徒
質問紙

① 「学級の友達との間で (生徒の間で) 話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか」



学校
質問紙

② 「全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか」

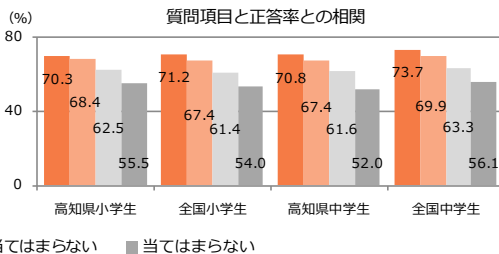
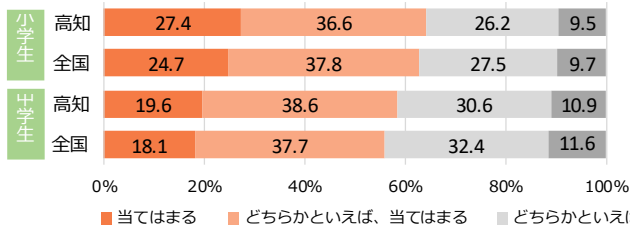


- ・ 質問①について肯定的な回答の割合は、小・中学校ともに全国平均を上回っており、肯定的に回答した児童生徒ほど正答率が高い傾向にあります。
- ・ 質問②について「よく行っている」と回答した学校の割合は全国平均を大きく上回っています。

(2) 言語活動に関して

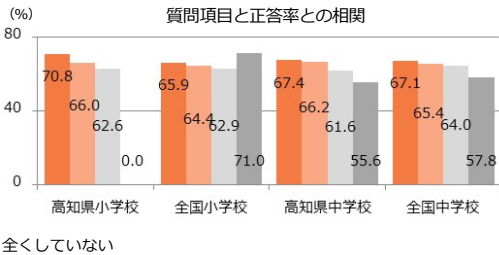
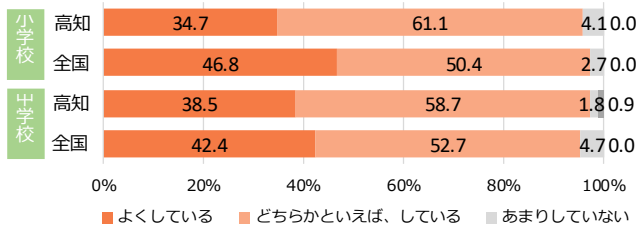
児童生徒
質問紙

③ 「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか」



学校
質問紙

④ 「言語活動について、国語科だけでなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか」



- ・ 質問③について肯定的な回答の割合は全国平均を上回っており、言語能力が向上している児童生徒ほど正答率が高い傾向にあります。一方で、質問④について積極的に取り組んでいる学校の割合は小・中学校とも全国平均を下回っています。

「協働」と「徹底」でチーム学校のさらなる醸成

- 全ての教科等において資質・能力の育成や学習の基盤となる言語能力を育成するために、県内全ての小・中学校で、言語活動の質の向上を図ります！
- これからの時代に求められる資質・能力ベースの授業づくりを学ぶ場として、本年度はこれまでの算数・数学に加え、国語、英語、特別の教科 道徳において「授業づくり講座」を県内で展開しています！



小中学校課ホームページはこちら。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310301/>



小中学校課 学力向上担当
 TEL : 088-821-4735

小中学校における統合型校務支援システムの活用について

小・中学校における出欠管理や成績処理、通知表・指導要録の作成など様々な事務の効率化を図るために、2学期から26市町村の小中学校に校務支援システムを導入しています。**来年4月には全市町村の272小中学校に導入**され、どの学校に異動しても共通のシステムで事務処理を行える環境が整います。

業務負担の軽減をはじめ、**様々な機能の活用により、校内の情報共有や児童生徒の指導にも役立てることができ**ますので、効果的な活用例の一部をご紹介します。ぜひ積極的にご活用ください。



校務支援システムのトップ画面

グループウェア機能

「掲示板」「学校スケジュール」の活用により、職員会議や朝礼での伝達事項が省略できます。「アンケート」の実施・集計も可能です。

「共通」メニュー

「気づき入力」画面に、児童生徒の良い行動や気になる様子を入力すれば、全教職員が閲覧できます。担任以外の教員からも、声かけや見守りが可能となり、長期欠席者も一覧で確認できるなど、不登校の未然防止等に効果的に活用できます。

「教科管理」メニュー

単元テストや小テスト等の結果を定期的に入力していけば、児童生徒一人一人の学習履歴が蓄積され、過去の学年の各教科(単元)での弱みや強みの把握・分析なども可能となります。

各学校でルールづくりのうえ、全員が確実に活用していただくことで効果が発揮できますので、よろしくお願いいたします。専用のヘルプデスクも設置していますので、システムの操作等分からないことは、お気軽にお問合せください。



教育政策課ホームページはこちら。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/>

校務支援システムヘルプデスク
TEL : 0120-564-103
FAX : 06-6485-4830



教育政策課 情報政策担当
TEL : 088-821-4904

中山間地域の小規模高等学校における遠隔補習が本格スタート！

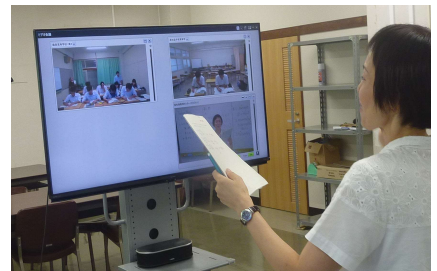
地理的条件や学校の規模に左右されず、生徒の多様な進路希望を実現できる教育環境を目指して、中山間地域の小規模校高等学校10校に遠隔教育システムを導入しました。

教育センターで教員が行う講義をライブ配信し、各校の生徒がモニターを通じて学習する仕組みで、双方向で会話しながら電子黒板に書き込んだ内容も同時に共有できます。

現在、下記のとおり、**国公立大学等への進学を希望する3年生の学習をしっかりとサポート**しています。

来年度からは「授業」で実施できるよう、教育課程の編成や教員配置などの検討も進めているところです。今後、1・2年生の進路希望などもお聞きしながら、幅広く展開していきたいと考えています。

各学校には積極的に活用していただくとともに、中学校の先生方には、地元の高等学校にこうした仕組みが導入されていることを、ぜひ生徒にご周知いただけますよう、よろしくお願いいたします。



「他校の生徒と一緒に刺激になる」と生徒にも好評

対象校(中山間の小規模高校10校)

室戸高校、中芸高校、嶺北高校、追手前高校吾北分校、佐川高校、窪川高校、檜原高校、四万十高校、中村高校西土佐分校、清水高校

※県立高等学校再編振興計画後期実施計画による

本年度の遠隔補習の実施計画

- 6～8月(試行配信)：医学部AO入試やセンター試験対策を実施<28回>
- 8月下旬～1月中旬：センター試験対策講座(3年生の希望者)
・数学ⅠA、数学ⅡB、化学、英語 <56回>
- このほか、英語検定対策や、1月下旬からの2年生向け補習等も実施予定



教育センターホームページはこちら。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310308/>



教育センター 次世代型教育推進担当
TEL : 088-866-7385

第4回高知県特別支援学校技能検定を実施しました！

県では、特別支援学校で学ぶ生徒が、作業学習等の授業を通して身に付けた技能等を、専門的な視点から評価及び認定する、高知県特別支援学校技能検定を実施しています。

今年度の検定は、清掃部門、接客部門に加えて、情報部門を新設したこともあり、昨年度に比べ参加者は県内特別支援学校 12 校から総勢 106 名と、約 2 倍になりました。

どの生徒もそれぞれの学校でしっかりと受検種目の練習に取り組んできており、検定本番では、大勢の人が注目する緊張感のある中で、練習の成果を発揮し検定に挑みました。

今回は、34 名の生徒が 1 級認定され、9 月 18 日（水）に高知県庁西庁舎にて、教育長より認定証が手渡されました。



特別支援教育課のホームページはこちら。
[http:// www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311001/](http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311001/)



特別支援教育課 特別支援学校担当
TEL : 088-821-4741

行事予定 (10月、11月の主なもの)

10月

- 3日 山田高等学校 一日体験入学（新学科の説明等）
（香美市 山田高等学校 13:00～）
- 10日 高知県立学校再開計画策定支援講座①
（高知市 高知県教育センター 9:30～）
- 10日 夜間中学体験学校
（土佐市 高岡市民館 18:00～）
- 17日 高知県連合婦人会スポーツ大会
（高知市 春野総合運動公園体育館 10:00～）
- 18日 高知県小中学校教頭会研究大会
（高知市 高知会館 9:00～）
- 18日 運動部活動コーディネーター研修会
（高知市 高知市春野文化ホールピアステージ 13:30～）
- 25日 教員採用候補者名簿登載者発表（第2回）
- 25日 任期付教員採用候補者名簿登載者発表（第1回）
- 25日 第3回高知県総合教育会議
（高知市 人権啓発センター 13:30～）
- 25日 第2回高知縣市町村図書館等振興協議会
（高知市 県庁西庁舎 10:00～）
- 26日 2020 こうち総文 放送部門プレ大会（発表）
（香南市 のいちふれあいセンター 9:30～）
- 26日 志・とさ学びの日イベント こうちマナビバ触れ合いパーク
（高知市 帯屋町商店街・高知城歴史博物館 11:30～）
- 27日 高知県高校生津波サミット
（高知市 高知県立ふくし交流プラザ 10:00～）

11月

- 6日 若者はばたけプログラム活用研修会
（いの町 高知青少年の家 10:30～）
- 7日 高知県教育委員会・高知県小中学校校長会教育懇談会
（高知市 高知会館 15:00～）
- 9日 2020 こうち総文 プレ総合開会式
（高知市 高知市文化プラザかるぼーと 12:45～）
- 9日 2020 こうち総文 プレ大会パレード
（高知市 高知市帯屋町アーケード内 15:50～）
- 10日 令和元年度高知国際中学校学校説明会
（高知市 高知国際中学校 9:30～）
- 10日 留学フェア 2019
（高知市 高知会館 13:30～）
- 15日 未来にかがやく子ども育成型学校連携事業公開授業研修会
（宿毛市 片島中、咸陽小、大島小 13:00～）
- 22日 未来にかがやく子ども育成型学校連携事業公開授業研修会
（香南市 赤岡中、赤岡小、吉川小 13:00～）
- 22日 第58回高知県学校体育保健研究大会（幡多大会）
（四万十市 四万十市立安並運動公園ほか 9:30～）
- 26日 令和元年度教職員等表彰式
（高知市 高知会館 15:30～）
- 29日 学校保健推進研修会（養護教諭研修会）
（高知市 サンピアシリーズ 9:30～）

<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課
TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp
高知県教育委員会 WEB サイト : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>
※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。

